

# テーマ学習

学習環境は「デパ地下」。  
どうせ食べるなら本物がいい！



**東**京を代表するうまいものを探しています！高らかに目的を言うと、「うちは東京で最も古い歴史をもっていますよ」、「うちは産経新聞おみやげランクで1位を取りました」などなど、意欲ある子どもたちに店員が答える。神戸にある提携校ラーネット・グローバルスクールへの2泊3日の研修旅行を含む全6回のテーマ「East Meets West」。東京と神戸の子どもが出会い、さまざまな違いや共通点を学ぶ一環として行われたのが、神戸へのおみやげ探し、東京のうまいもの調査だ。「味」「見た目」「匂い」「食感」などを自分たちの目や舌で評価・採点し、ポイントの高かったものをおみやげにしようということだが、見た目はともかく、味や匂い、食感は食べて見なければわから

ない。しかし、試食品のある店は限られている。子どもたちは事前に準備した“上手な質問のこつ”を使って、まずは礼儀正しい挨拶から、そして「オススメはどれですか？」「その理由は何ですか？」と容赦のない質問を店員に投げかけていく。そうしてお店の人と会話が進んでいくと、店頭に出されていない試食品が、店の奥、カウンターの下から出てくるところがたまらなく面白い。要領を得た子どもが「袋に入っていたら匂いが分からないなあ・・・」と尝试したりするそのやりとりは、大人が見ていて勉強になることばかり。一般客の邪魔にならないよう神経を尖らせるナビゲータだったが、店員と何やら話しこみ、メモをとる子どもに見物人が集まり、逆に店の宣伝に貢献しているほどだった。

